

～赤い羽根 子どもと家族の緊急支援 全国キャンペーン～

「コロナ禍の養育を考える」緊急セミナー報告書

会場：チェリッシュサロン（秋田市茨島アスレチッククラブゴルフ練習場受付2階）

対象：養育里親、特別養子縁組里親、一時保護受託者（時短食材配布事業対象者と同じ）

内容：講義、意見交換、昼食。（託児付き）

講師：中田文子（感恩講児童保育院 里親支援専門相談員）

「コロナ禍の養育を考える」緊急セミナー 11月28日(土)

時短食材配布事業時のコロナ禍における家庭状況調査によって、子どものストレスをそのまま受け止めている里親、レスパイトの受け入れ先がなく養育疲れをしている里親の姿がみられました。そこで中田相談員によるアドバイスを受けて養育の参考にして貰うセミナーを開催しました。「自分の不安や心配に気付く」事の大切さから始まり、心がゆったりあったかくなるワークを取り入れながら、子育てのヒントを分かりやすくお話して下さいました。参加者16人（大人10人・子ども6人）



お話「コロナ禍における子育てについて」中田相談員。



パパママの側で遊ぶ子どもたち



感染対策をしてランチタイム♡



今回も赤い羽根募金を行い
総額2,015円
集まりました。
12月3日、秋田市共同募金会様へお渡ししました。

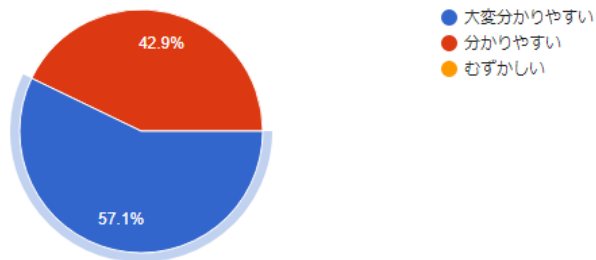


この事業は秋田県共同募金会様より助成金を頂いて行っております。

「参加者アンケート結果」

講師のお話は分かりやすかったですか？

7件の回答



お話の中で心に残った事を1つ挙げてください。

5件の回答

自分の疲れ具合を自覚しておく事

自分を助けてくる物の存在

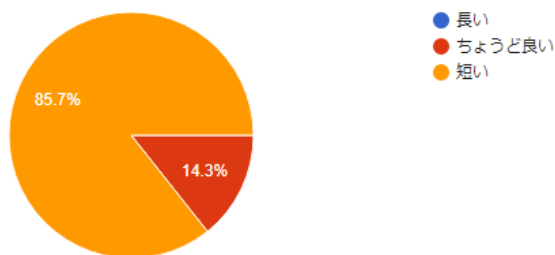
好きな言葉リスト、落ち着くヒント

好きなことリストを作成する。それを見ると落ち着くことができ、リラックス方法にもなる。

様々なストレスがある中、自分で自分を助けることが必要だと感じました。

みんなで話す時間はありましたか？

7件の回答



これからの会活動の希望を挙げてください。複数可

7件の回答

